

Magazine of
Nakamura
Alternative Life

vol.133

2025.AUGUST

CELERY



花
ひ
ら
け。
。

中村学園大学開学60周年

学長×学生 座談会

食も社会も世界も。

先輩に会いたい

知の源

財務情報

ナカムラのひと

NEWS&TOPICS



食も社会も世界も。

That makes sense!

テーマ
乳がん

今回
教えてくれたのは



短期大学部 食物栄養学科

脇本 麗 講師

Profile

中村学園大学家政学部食物栄養学科管理栄養士専攻(現栄養科学部栄養科学科)卒業後、中村学園大学大学院栄養科学研究科栄養科学専攻博士後期課程を修了。管理栄養士、博士(栄養科学)。中村学園大学栄養科学部および他の短期大学にて助教、講師、准教授を歴任し、2023年より現職。研究分野は栄養学、健康科学。[基礎栄養学][栄養・生化学実験]などを担当している。

Q1. 乳がんはどのような病気、どういった症状が見られますか。

A1. 乳がんは乳腺の組織にできるがんで、乳房にしこりができるなどの症状が見られます。

乳がんは、乳汁を産生する器官である乳腺に発生する悪性腫瘍です。女性ホルモン(エストロゲン)が関与するタイプが約7割を占め、遺伝的要因などによるさまざまなタイプがあり、まれに男性が罹患することもあります。症状としては、乳房にしこりができたり、乳頭にただれが見られたり、分泌物が出たりすることがあります。ただし、これらの症状があっても、乳腺炎などの良性疾患である場合もあります。乳がんは早期に発見して治療を行えば、比較的治りやすいがんとされています。そのため、早めの受診や定期的な検診が重要です。

Q2. 乳がんはどのようにして発症し、どんな人がかかりやすいのですか。

A2. どのように発症するかはまだ明らかになっていませんが、女性ホルモンにさらされる期間が長いこと、閉経後の肥満、過剰な飲酒などが、発症リスクを高める要因として知られています。

乳がんがどのように発症するかはまだ明らかになっていませんが、発症リスクを高める要因はいくつか分かっています。たとえば、初潮年齢が早い、閉経年齢が遅い、出産経験がないなど、女性ホルモンにさらされる期間が長いことがリスクとして挙げられます。また、閉経するとエストロゲンが分泌されなくなるため乳がんのリスクが減るように思われますが、エストロゲンは体脂肪組織でも生成されるため、閉経後の肥満は乳がんのリスクを上げる原因になります。そのほか、過剰な飲酒、乳がんの家族歴、運動不足なども発症に関係しています。ただし、これらの条件に当てはまるからといって、必ず乳がんになるわけではありません。乳がんの罹患率は40代後半でピークを迎え、閉経とともに一度減少しますが、60代後半から70代にかけて再び増加します。

Q3. 他のがんと比べての特徴や現状などについて教えてください。

A3. 乳がんはセルフチェックによって早期に発見できることが特徴の一つです。女性が罹患するがんの中で最も多く、その罹患率は年々増加傾向にあります。

乳がんは他の内臓のがんと異なり、体の表面近くにできるため、自分で乳房を触ったり見たりすることで異変に気づくことができます。そのため、定期的なセルフチェックが推奨されています。治療法としては、手術、放射線治療、薬物治療などが一般的です。乳がんは日本人女性が罹患するがんの中で最も多く、罹患患者数は約9万人にのぼります。日本の乳がんは他国よりは少ないですが、年々増加しています。その原因のひとつとして、ライフスタイルの欧米化による食生活の変化が考えられています。

Q4. 乳がんを予防するにはどうしたらいいですか。

A4. 栄養バランスのいい食事やフィトケミカルが含まれる果物や野菜の摂取、適度な運動など健康的な生活習慣を心がけましょう。

乳がん予防には、節度ある飲酒、禁煙、栄養バランスの取れた食事、適度な運動、適正体重の維持など、健康的な生活習慣を心がけることが大切です。私は現在、ブルーベリーなどに含まれる植物由来の生理活性物質(フィトケミカル)の『ペテロスチルベン』に着目し、予後が悪いとされる『トリプルネガティブ乳がん』細胞に対する抗腫瘍効果のメカニズムについて研究しています。フィトケミカルを含む果物や野菜(ブルーベリー、ブドウ、柑橘類、緑黄色野菜など)の摂取は、乳がんのリスクを下げる効果が期待されており、積極的に取り入れたい食品です。ただし、果物の過剰摂取は糖分の摂りすぎによる肥満につながる可能性があるため、適量を守ることが大切です。



3 すべての人に
健康と福祉を



Nakamura × **SDGs**

◀ 本学の取り組みはこちら

先輩に会いたい

OB・OG
interview
vol.26

福岡県みやま市で
なす栽培をメインとした農園を営む
野田 雄大さん。
先進的な農業の取り組みや
心に残る学生時代の思い出、
今後の目標などについて
お聞きました。

流通科学部 流通科学科
平成24(2012)年3月卒業

野田 雄大さん

野田農園 代表

スマート農業に取り組み
順調に実績を重ねる

生家は代々農家で、大学卒業後に後継者として就農しました。現在、私と両親と弟の家族4人とスタッフ約5人で主になす栽培を手がけています。目指しているのは稼げる農業で、7～8年前にスマート農業を導入しました。ハウス内に環境測定装置を設置して、温度や土壌の水分量などさまざまな環境の変化を数字にしてデータ化し分析。常になす育成に最適な環境になるよう管理して収穫量アップ、そして販路拡大にも取り組んできました。年々、なす作りの経験値が上がったことも手伝い順調に収穫量を伸ばし、販路も広がっています。

流通科学部での学びに関して、マーケティングは販売面、経済学は労務管理、会計学が専門の水島ゼミでの活動は財務管理など、多くが仕事に活かされています。ビジネスの多様な分野のエキスパートである先生方に教わることができ、流通科学部に入って本当に良かったと実感しています。

農業という業種の価値を
高めたい

大学時代の大きな思い出は、企業経営者の方を招いて経営についての勉強会や各種イベントを開くなどをしていた学生団体での活動です。そこで知り合ったある会社の社長に畑を借りて、私が代表となり農園を開き、メンバーと一緒に野菜作りをして収穫時にイベントを開催したり、採れた作物をネット販売したりしました。このような実践的な活動ができた達成感は大きく、自発的に行動するようになったきっかけにもなった気がします。自分の経験を踏まえ、後輩には「やるべきことに挑戦し、成功体験を重ねることを大切に」と伝えたいです。

今後の目標として、さらに技術力を磨いて雇用型農業経営における確かな経営力をつけ規模拡大を図りたいです。そして農業という業種の価値を高めるビジネスモデルとなり、地域に貢献していければと考えています。



1 野田農園のなすの年間出荷量は約150トン(約120万本)。JAを通して全国に出荷されますが、量販店との直接取引や直売所への出荷などJA以外の販路拡大も進めています。

2 農作業は単調になりがちなことから「大手外資系企業の人材育成システムを参考にするなどしてスタッフのモチベーションアップに努めています」と野田さん。



学長×学生座談会

— 学園祖 中村ハル先生の想いを紡ぐ —

昨年、中村学園は創立70周年に至り、今年は中村学園大学開学60周年の節目を迎えました。この機会に改めて学園祖 中村ハル先生が遺したさまざまな金言について語り合い、未来についていこうと学長と学生が座談会を行いました。



学園祖 中村 ハル 先生



流通科学部
流通科学科 4年
伊豆野 渉 さん
▶浅岡ゼミ長。高大連携学習や
ビジネスプランコンテストに尽力。

栄養科学部
フード・マネジメント学科 4年
中川原 美瑠空 さん
▶2年次よりフードビジネスサークルの
部長を務め、同サークル再生を実現。

中村学園大学・
中村学園大学短期大学部
久保 千春 学長
▶九州大学病院長、九州大学総長など
を経て2020年本学学長に就任。

栄養科学部
栄養科学科 4年
宮里 萌 さん
▶N-HALプログラムでハワイ大学KCC
に1年間留学。

教育学部
児童幼児教育学科 3年
小宮 花菜 さん
▶NICVs部長を務め、カンボジアでの
教育支援活動に取り組む。

01

60周年を迎えて

学長 1954年に学園祖 中村ハル先生が福岡高等栄養学校を開校されて以来、中村学園は前進し続け、今年で大学開学60周年を迎えました。60周年記念として各種講演会をはじめ多彩な記念イベントも実施されています。皆さんは60周年をどう感じていますか。

伊豆野 私は中村学園三陽高校出身で、高校・大学と7年間をナカムラで過ごしています。高校時代からハル先生について学んだり、卒業生の話を聞いたりするなど、ナカムラの歴史に多くふれてきました。先輩方や先生方のこれまでの積み重ねがあるからこそ今の私たちがいることに、感謝しています。

学長 どのような理由で流通科学部に進まれたのですか。

伊豆野 高校3年時に流通科学部の浅岡ゼミによる高大接続のイベントに参加してたくさんの学びがあり、「このゼミに入り今度は高校生に伝える側として高大接続学習に携わりたい」と思ったため、流通科学部への進学を決めました。浅岡ゼミのゼミ長を務め、高大接続学習などさまざまな活動に取り組んできました。

学長 まさに本学の高大接続教育が実を結んだ例ですね。中村学園は食から始まりましたが、栄養科学科の宮里さんはいかがですか。

宮里 栄養教諭実習に行った際、本学出身の50代の先生から、後輩ということでも声をかけていただきました。その先生の在学時には制服があったとお聞きし、そのことを知らなかったのが驚きました。改めてナカムラの長い歴史を感じると同時に、同窓というつながりでコミュニケーションを取れたことがうれしかったです。私はハワイ留学をして得るものが多かったのですが、学生がもっと気軽に海外留学ができる大学になるといいなと思っています。

学長 若い時の海外経験は価値がありますよね。60周年を機に、さらに本学をより良く発展させるにはどうしたらいいのか、検討をしているところです。



学長 留学をして何か変化はありましたか。
宮里 以前は、例えば「4年間で大学を卒業して就職するのが普通」といったさまざまな枠のようなものにとらわれていました。留学をして、枠から飛び出したとしても何かを失うわけではなく、自分のやりたいことをやってもいいのだと実感できました。もちろん、やるべきことはきちんと果たしながらという前提のもとですが。

学長 貴重な留学経験になりましたね。中川原さんはいかがですか。

中川原 私は2年次後期から部長を務めている「フードビジネスサークル」を立て直したことです。当初、部員は9名しかいなくてサークルは消滅寸前でした。自分も含め、元からいたメンバーにはやりたいことがありましたし、このサークルの後輩に残りたいという想いも強く、頑張っ部員を40名にまで増やすことができました。
学長 それはすばらしいですね。フードビジネスサークルではどのような活動をしているのですか。



中川原 柱の一つが食育で、昨年は子ども向けの食育ゲームとして、福岡県60市町村それぞれの特産物を描いた食育カルタを作り、イベントで実施しました。また農家を訪ねてお話を聞いたり、現在は6次産業化商品として農家の方とドレッシングを共同開発するプロジェクトに取り組んでいます。

伊豆野 食育カルタ、面白そうですね。私はゼミで「学生対抗九州観光ビジネスプランコンテスト」に取り組み、審査員特別賞を受賞したことが思い出深いです。九州の魅力ある島々の観光を盛り上げるため、宗像市大島をモデルケースとして、親子に非日常体験をしてもらうためのプランを提案しました。

学長 プランにはどのような特徴があるのですか。

伊豆野 今の時代、子どもたちはスマホをいじったりゲームをすることが多く、親子間のコミュニケーションの時間が少ないといった傾向があります。そのような背景から、島で貝拾いや花火をするなど島旅ならではのプランを親子で一緒に考えるツールを作成しました。いわば旅に出る前から親子の旅が始まるのです。ターゲットやコンセプトを絞り込むまでに紆余曲折があり大変でしたが、仲間と励まし合い先生にも的確なアドバイスをいただきましたが、やり遂げることができました。

学長 本学で学びを深め、活動をしてこられた中で、特に印象に残っていることなどを聞かせてください。

02 学生生活で印象に残っていること

小宮 国際教育協力ボランティアサークル「NICVs」で取り組んでいるカンボジアの小学校での教育支援活動です。昨年、現地の小学校を訪れ、書道や体育の授業を行いました。またグローバル教員養成プログラムのオーストラリア研修にも参加しました。海外では様々な気付きがあり貴重な経験となりました。

学長 海外に行っどのような気がありましたか。

小宮 カンボジアの子どもたちは文房具や教材がほとんどない状態だったので

が、学びたい意欲に満ちあふれ目が輝いていました。日本がいかに恵まれているのかを痛感するとともに、教育格差が教員志望である自身の一つのテーマともなりました。NICVsは他大学とも連携していて、現在は各大学のリーダーの取りまとめ役も担っています。多様な意見を取り入れながら実りある活動にしていきたいです。
宮里 私も同じく海外での経験で、高校時代から挑戦したいと思っていた海外留学を実現したことは大きいです。1〜2年次はコロナ禍の影響で、思うように学生生活を送ることができませんでした。そのまま3年生になって、実習・国家試験・就職活動と、あらかじめ決められたレールの上を進むような感覚に違和感を覚え、思い切って1年間休学し、ハワイ大学KCCに留学しました。ハワイでは、自分の意思で選んだ道を歩んでいるという実感があり、充実した留学生活を送ることができました。

03 受け継がれていく ハル先生の言葉

学長 ハル先生は数多くの金言を遺されており、私も本学にきていろいろと知りました。中でもハル先生の人生を象徴する「努力の上に花が咲く」は最も有名ではないでしょうか。この言葉を実感した経験などはありますか。

中川原 私はこれまで自分なりに努力を重ねてきたつもりでいて、「努力の上に花が咲く」は入学当初から一番響く言葉です。フードビジネスサークル以外にも、チアダンス・バトンサークルの活動に2年生の時まで取り組みました。ダンスは未経験でしたが、先輩方に教わりながら必死になって練習をして、学園祭など人前でパフォーマンスを披露できるところまで成



小宮さん

「理論と実際の統合」は
自分が理想とする
教師像の根本です。

て悩む前にまず行動してみよう」と伝えたいです。
学長 「努力の上に花が咲く」以外により共感したり身近に感じたりしているハル先生の言葉はありますか。
小宮 「理論と実際の統合」は実感を伴って心に



宮里さん

“人間は頭の良し悪しや
学力の優劣よりも何よりも
人物ができていることが基本”
に共感します。

を知っておくことも、どういう現場なのかを理論づけて考えられることも大事だと分かり、理想の教師像を思い描くきっかけにもなりました。

宮里 「人間は頭の良し悪しや学力の優劣よりも何よりも人物ができていることが基本である」という言葉はとても共感できます。私は決して成績が優秀なほうではありませんが、子どもの頃から親にもまず人としてきちんとしなさいと言われ、礼儀を重んじてきたつもりです。ハワイ留学に際し実践活動計画を立てていく中で、指導教員の先生が親身になってサポートしてくれました。礼儀を持って先生に指導をお願いしたからこそ支えていただき、学力以外の面も評価され、N H A L プログ

“感恩の情にとむ”を
心に刻み、地域に
貢献していきたいです。



伊豆野さん

ラムの学生に選んでいただけたのではと思っています。
伊豆野 三陽高校の校訓の一つでもある「感恩の情にとむ」は、ずっと意識してきた言葉です。自分が今、大学4年生として過ごしているのは両親のおかげでもあるし、ゼミでリーダーとして活躍できたのも高大接続学習をしてくれた浅岡先生や当時の先輩方やゼミの仲間がいたからこそ。自分に関わってくれた全ての人に感謝の念を持つことが大切だいつも思っています。今日こうして学長や他学部の方々と話す機会をいただいたことにも感謝しています。
小宮 オーストラリア研修に参加した時、ホームステイ先の方が日本には「いただきます」という食に対して感謝する言葉があることを知ってとても驚かれました。「ごちそうさま」もそうですが、日本人ならではの大切な言葉があると気づかされ、

「日本人としての自覚」の言葉の重みを感じました。



中川原さん

“利他の心”は
フードビジネスサークル
立て直しの原点です。

杜の営業職に就く予定ですが、ルート営業なので先輩方が築いてきた信頼を損なわないようにスキルを磨き、お客様から私に任せれば大丈夫と思ってもらえるようになることが目標です。キャリアを積み重ねていき、いつか

04 これからの目標 —咲かせたい花

学長 これからどんな目標に向かって努力していきたいと思っていますか。

宮里 まずは管理栄養士国家試験合格に力を注ぎたいです。その後は、ハワイ大学KCCに戻って学位を取得し、現地のレストランなどで働いてみたいと考えています。加えて、今の自分が持っている素直さを失わず生きていきたいです。素直さが必要れば自分が間違ったことをした時に謝ることができず、自分のやりたいことにも向き合えなくなってしまう。素直さは物事を前向きに進めるための大切な力だと感じています。

中川原 フードビジネスサークルがさらに発展していくように、次の世代にしっかりと引き継いでいきます。卒業後は食品商

人材育成マネジメントにも携わりたいと思っています。

小宮 第一に小学校教員採用試験合格を目指し全力を尽くします。そして、小学校教諭として十分な経験を積んだ後、海外の教育が行き届いていない地域での教育支援に取り組みたいです。今、自分たちがこうして当たり前に過ごしている時でも、世界にはそれができない子どもたちがいることを常に頭の中に入れておきたいですし、日本における教育格差や不登校などの問題もきちんと考えられる人でいたいのです。

伊豆野 人とのつながりを大切にしながら、地元福岡に貢献していきたいです。来年から、地域のひと街を豊かにすることを理念に掲げた福岡の企業で働く予定です。私もその一員として、お客様目線で提案をし、地域貢献に積極的に携わっていきたいです。ナカムラで培った人とのより良い関係の築き方や感恩の情は仕事にも活きると思っています。

学長 自分の未来は自分で切り拓いていくもの。その中で中村ハル先生は必死に努力して生きてこられました。それが何らかの形で学生みなさんにも活かされていると座談会を通して実感しました。今、社会はとても厳しい状況ですが、A1時代になっても人とのつながりや信頼関係を大事にして、それぞれが思い描く未来を力強く切り拓いていってほしいと思います。

座談会を終えて

学部や世代を超えた語り合いは 貴重で有意義なひとときに

座談会は、時折、笑い声も混じり盛り上がりを見せました。閉会后、「若い人の話を聞いてパワーをもらいました」と学長。学生たちからは「自分にはない経験や考えを知ることができ、視野が広がりました」「自身を振り返るいい機会にもなりました」などの感想が聞かれました。互いの思いや考えを共有し合う中で、参加者それぞれにとって実りあるひとときとなりました。



Off-shot

どのような研究に取り組まれているのですか。

私は本学の卒業生です。4年次に付属あさひ幼稚園に実習に行き、幼稚園の先生は本当に楽しいと心底感じたことが、今に至る原点といえます。卒業後に幼稚園教諭として経験を積む中で、なぜこの仕事は早期離職者が多いのだろう、長期就業するためにはどうしたらいいのだろうと感ずることがありました。それが私の研究テーマの柱になっています。修士論文では、幼稚園教諭を対象にした早期離職の調査・研究を行い、労働条件、人間関係、やりがいという問題が背景にあつて、そこに女性のライフサイクルである結婚・出産、中堅のキャリア変化などの条件が重なることにより早期離職が起きやすいと結論づけました。

さらに博士論文では、バーンアウト（燃え尽き症候群Ⅱ以下BO）に陥りやすいとされる対人援助職の一つである保育者と生活リズムの関係に着眼し追究しました。様々な園の職員の方への質問調査を実施して結果を分析し、睡眠時間が短いとBOスコアが高くなり、生活の朝型化がBO低減に加え脱人格化（人との接触が嫌になること）の改善に有効であるなどの結果を得ました。また職場に相談相手がいることもBO低減の鍵で、保育者にとって適切な生活リズムの維持や互いに相談し合える人間関係づくりの重要性が分かりました。

睡眠について見識を深めた関連から、現在、短期大学部3学科の先生方と共同で「シニアのための睡眠・嗜好調査」を進めています。地域の高齢者の方々にアンケートをお願いして交流する中で、その方たちが地域に根付く歴史や文化に通じていることに感動を覚えるなど、いろいろな気づきもあり有意義に感じています。

ゼミ活動や担当授業などについて教えてください。

ゼミでは地域子育て支援広場「あそびの会」を定期的に学内で開催しています。これは15組程度の親子が集まっていたが、身近にある素材を使用しておもちゃを作るなどして、いろいろな遊びを楽しんでもらうという催しです。例えば、ドライフラワー、キラキラのホイル折り紙、包装紙、ペットボトルの蓋等を使い親子で虹色の魚のお面作りを行い、そのお面を子どもたちがつけ魚に扮して遊ぶなど、毎回、学生がさまざまなアイデアを出しながら練り上げた企画をかたちにしています。準備に加え当会を終えたら必ず振り返りの時間を設け、学生が反省点など関連に意見を出し合い次に活かすようにしています。

幼児保育学科では1年次の終わりに最初の保育所実習があり、私は実習指導の授業を担当しています。より充実した学びのある実習にするため、事前に現場を体験することが大事だと考えています。昨年度は近隣の4つの保育園にご協力いただいて、保育体験をさせていただきました。今年度は、本学付属のおひさま保育園や大濠保育園での見学や保育体験の実施など、さらに充実した内容になっています。

今後の抱負などについてお聞かせください。

保育者がやりがいをもって長期就業するというテーマをさらに追究していきたいです。また「シニアのための睡眠・嗜好調査」は、現在アンケート調査が終わり集計中で、今後は分析を行い論文にまとめて発表できればと考えています。同じ調査が進んでいるチェコとインドの研究結果も大変興味深いです。

また学生にも、この調査でお世話になった高齢者の方々とふれ合い、地域に関する知識を広げてほしいという思いがあり、近隣の高齢者サロンと学生との交流も実施される運びとなりました。保育者は子どもやその保護者だけに限らず、広い視野で地域と関わるのが大切なので、高齢者の方々とつながることは意義が大いはいずれです。

ナカムラの 知の源

Nakamura Source of knowledge

短期大学部
幼児保育学科

川俣 美砂子 教授



本学での4年間の学びと保育者としての豊かな経験をバックグラウンドに、研究や教育を深めてきた川俣美砂子教授。

研究内容、ゼミや授業の取り組みなどについてお聞きしました。

「保育者という仕事を長く続けてほしい」。

その思いを込めた研究を重ねながら、

高齢者にも着目した新たな取り組みも推進。

Profile

中村学園大学家政学部（現教育学部）卒業。幼稚園教諭として12年間勤務の後、専門学校、短期大学、国立四年制大学等で就業しながら、福岡教育大学修士課程修了、九州大学博士課程単位修得満期退学、高知大学博士課程修了。2023年4月より現職。保育者がやりがいを持って長期就業できることを願って研究を続けている。本学では、「保育原理」「教育課程総論」「保育所実習指導A」等を担当。

1. 本年7月に開催された地域子育て支援広場「あそびの会」では、夏祭りをテーマに、魚釣りなどのゲームやうちわとお面作りなどを実施しました。
2. 授業での大濠保育園見学の様子。実際に子どもたちと接し、保育士の方々の業務にふれることで、多くの学びと気づきを得ることができま。
3. ゼミ生が4号館食堂内の壁面飾りを季節ごとに手がけました。身近にある多彩な素材を使い立体的な作品にすることをポイントに、創意工夫に満ちた壁面構成に仕上がっています。



1



2



3

を賜りました。また、中村学園の5つの基金に対しても継続して寄付金を頂戴しており、それら基金の果実収入を学生・生徒・留学生への奨学金や高校生への海外留学支援および大学教員への研究支援等それぞれの目的に沿って充当させていただきました。厚く感謝申し上げます。今後も学生満足度のさらなる向上を目指し、教育研究の充実と財政の健全化に努めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

決算の概要は次のとおりです。詳しくは学園のホームページをご参照ください。

令和6年度決算は、令和7年5月29日開催の理事会において承認され、令和7年6月18日開催の評議員会に報告し意見を伺いました。令和6年度は学園創立70周年にあたる年度であり、第9次中期総合計画(令和6年度から令和8年度)の初年度として、学園各学校が事業計画達成に向けて事業を行いました。周年事業の一つとして、中村ハル先生が大事にしてきた想いや理念を次世代へ伝承するための映像制作を目的に、「中村学園創立70周年記念寄付金」を募り、学園各学校の卒業生、学校教職員OB、事業部職員OB、中村学園会の多くの方から寄付金

令和6年度の資金の状況と、その年度に行った諸活動に伴う資金の動きを管理することを目的に作られた表です。

資金収支計算書

収 入 の 部				支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入①	5,973,275	5,974,553	△ 1,278	人件費支出⑤	4,364,215	4,243,590	120,624
手数料収入②	113,776	115,579	△ 1,803	教育研究経費支出	1,931,666	1,725,101	206,564
寄付金収入	17,551	22,869	△ 5,318	管理経費支出	680,849	662,769	18,079
補助金収入③	1,444,210	1,501,802	△ 57,592	借入金等利息支出	26,000	26,000	0
(国庫補助金収入)	766,784	786,885	△ 20,101	借入金等返済支出	0	0	0
(地方公共団体補助金収入)	677,426	714,917	△ 37,491	施設関係支出⑥	251,213	251,168	44
資産売却収入	1,772,436	2,277,269	△ 504,833	設備関係支出⑦	317,103	302,818	14,284
付随事業・収益事業収入	154,900	288,308	△ 133,408	資産運用支出⑧	2,226,097	3,298,837	△ 1,072,740
受取利息・配当金収入④	140,000	335,615	△ 195,615	その他の支出	335,852	341,777	△ 5,925
雑収入	229,886	267,020	△ 37,134	[予備費]	8,625		8,625
借入金等収入	0	0	0	資金支出調整勘定	△ 345,841	△ 393,246	47,405
前受金収入	1,063,386	1,128,972	△ 65,586				
その他の収入	804,939	254,420	550,518				
資金収入調整勘定	△ 1,341,096	△ 1,381,246	40,150				
前年度繰越支払資金	4,589,615	4,589,614	0	翌年度繰越支払資金	5,167,099	4,915,963	251,135
収入の部合計	14,962,878	15,374,780	△ 411,902	支出の部合計	14,962,878	15,374,780	△ 411,902

※千円単位で表示する際に千円未満を切り捨てているため合計などにおいて差異が生じる場合があります。

令和6年度の諸活動に伴うすべての収入・支出の内容とバランスを「教育活動収支」「教育活動外収支」「特別収支」にわけ、学園の経営状況を示します。（単位：千円）

事業活動収支計算書

教育活動収支				
区分	科 目	予 算	決 算	差 異
収入の部	学生生徒等納付金	5,973,275	5,974,553	△ 1,278
	手数料	113,776	115,579	△ 1,803
	寄付金	17,551	23,470	△ 5,919
	(現物寄付)	(0)	(601)	(△601)
	経常費等補助金	1,423,223	1,480,815	△ 57,592
	(国庫補助金)	(748,359)	(768,460)	(△20,101)
	(地方公共団体補助金)	(674,864)	(712,355)	(△37,491)
	付随事業収入	154,900	158,308	△ 3,408
	雑収入	229,886	267,020	△ 37,134
	教育活動収入計	7,912,611	8,019,749	△ 107,138
支出の部	人件費	4,364,726	4,245,831	118,894
	(退職給与引当金繰入額)	(135,671)	(133,708)	(1,962)
	教育研究経費	3,027,806	2,821,093	206,712
	(減価償却額)①	(1,096,140)	(1,095,390)	(749)
	管理経費	784,797	766,658	18,138
	(減価償却額)①	(103,948)	(103,888)	(59)
	徴収不能額等	0	0	0
	教育活動支出計	8,177,329	7,833,583	343,745
	教育活動収支差額	△ 264,718	186,166	△ 450,884

教育活動外収支				
区分	科 目	予 算	決 算	差 異
収入の部	受取利息・配当金	140,000	335,615	△ 195,615
	その他の教育活動外収入	0	130,000	△ 130,000
	教育活動外収入計	140,000	465,615	△ 325,615
支出の部	借入金等利息	26,000	26,000	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	26,000	26,000	0
	教育活動外収支差額	114,000	439,615	△ 325,615
	経常収支差額②	△ 150,718	625,781	△ 776,499

令和6年度末における資産、負債、基本金及び収支差額を明らかにし、学園の財政状態を表します。

貸借対照表

資産の部				負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減	科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	47,988,642	47,681,090	307,552	固定負債	3,300,083	3,409,312	△ 109,229
有形固定資産	28,208,781	28,845,000	△ 636,218	流動負債	1,897,862	1,710,603	187,258
特定資産	11,654,601	11,048,316	606,284	負債の部合計	5,197,945	5,119,916	78,029
その他の固定資産	8,125,259	7,787,772	337,486	純資産の部			
流動資産	6,716,668	6,293,686	422,981	基本金	50,825,203	50,426,655	398,548
				繰越収支差額	△ 1,317,837	△ 1,571,794	253,956
				純資産の部合計	49,507,366	48,854,861	652,504
資産の部合計	54,705,311	53,974,777	730,533	負債及び純資産の部合計	54,705,311	53,974,777	730,533

※千円単位で表示する際に千円未満を切り捨てているため合計などにおいて差異が生じる場合があります。

ますます学生生徒等の確保が厳しくなる中で、財政基盤の安定を図るために予算の適正かつ厳正な執行に努めてまいります。

令和7年度予算は、令和7年3月17日開催の評議員会及び24日開催の理事会において承認されました。

その予算の概要は次のとおりです。

令和7年度の資金の状況と、その年度に行う諸活動に伴う資金の動きを管理することを目的に作られた表です。

資金収支予算書

収 入 の 部				支 出 の 部			
科 目	7年度予算	前年度予算	増減(△)	科 目	7年度予算	前年度予算	増減(△)
学生生徒等納付金収入①	5,960,571	5,973,275	△ 12,704	人件費支出⑤	4,351,943	4,363,978	△ 12,035
手数料収入②	116,080	113,776	2,304	教育研究経費支出	1,806,909	1,931,666	△ 124,757
寄付金収入	3,800	17,551	△ 13,751	管理経費支出	834,703	669,711	164,992
補助金収入③	1,396,209	1,444,210	△ 48,001	借入金等利息支出	25,276	26,000	△ 724
(国庫補助金収入)	(759,002)	(766,784)	(△7,782)	借入金等返済支出	111,470	0	111,470
(地方公共団体補助金収入)	(637,207)	(677,426)	(△40,219)	施設関係支出⑥	977,299	251,213	726,086
資産売却収入	105,000	1,772,436	△ 1,667,436	設備関係支出⑦	356,342	317,103	39,239
付随事業・収益事業収入	118,690	154,900	△ 36,210	資産運用支出⑧	192,000	2,226,097	△ 2,034,097
受取利息・配当金収入④	140,000	140,000	0	その他の支出	341,531	335,852	5,679
雑収入	158,117	229,886	△ 71,769	[予備費]	20,000	20,000	0
借入金等収入	0	0	0	資金支出調整勘定	△ 256,110	△ 345,841	89,731
前受金収入	1,117,060	1,063,386	53,674				
その他の収入	186,347	804,939	△ 618,592				
資金収入調整勘定	△ 1,185,160	△ 1,341,096	155,936				
前年度繰越支払資金	5,167,099	4,589,615	577,484	翌年度繰越支払資金	4,522,450	5,167,099	△ 644,649
収入の部合計	13,283,813	14,962,878	△ 1,679,065	支出の部合計	13,283,813	14,962,878	△ 1,679,065

令和7年度の諸活動に伴うすべての収入・支出の内容とバランスを「教育活動収支」「教育活動外収支」「特別収支」にわけ、学園の経営状況を示します。（単位：千円）

事業活動収支予算書

教育活動収支				
区分	科 目	7年度予算	前年度予算	増減(△)
収入の部	学生生徒等納付金	5,960,571	5,973,275	△ 12,704
	手数料	116,080	113,776	2,304
	寄付金	3,800	17,551	△ 13,751
	経常費等補助金	1,375,873	1,423,223	△ 47,350
	(国庫補助金)	(741,092)	(748,359)	(△7,267)
	(地方公共団体補助金)	(634,781)	(674,864)	(△40,083)
	付随事業収入	118,690	154,900	△ 36,210
	雑収入	158,117	229,886	△ 71,769
	教育活動収入計	7,733,131	7,912,611	△ 179,480
	人件費	4,369,346	4,364,489	4,857
支出の部	(退職給与引当金繰入額)	(132,382)	(135,671)	(△ 3,289)
	教育研究経費	2,850,051	3,027,806	△ 177,755
	(減価償却額)①	(1,043,142)	(1,096,140)	(△ 52,998)
	管理経費	941,886	773,659	168,227
	(減価償却額)①	(107,183)	(103,948)	(3,235)
	徴収不能額等	0	0	0
	教育活動支出計	8,161,283	8,165,954	△ 4,671
	教育活動収支差額	△ 428,152	△ 253,343	△ 174,809

特 別 収 支				
区分	科 目	7年度予算	前年度予算	増減(△)
収入の部	資産売却差額	0	10,815	△ 10,815
	その他の特別収入	24,543	25,731	△ 1,188
	(現物寄付)	(4,207)	(4,744)	(△537)
	(施設設備補助金)	(20,336)	(20,987)	(△651)
	特別収入計	24,543	36,546	△ 12,003
支出の部	資産処分差額	24,791	37,782	△ 12,991
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	24,791	37,782	△ 12,991
	特別収支差額	△ 248	△ 1,236	988

[予備費]	20,000	20,000	0
基本金組入前当年度収支差額	△ 333,676	△ 160,579	△ 173,097
基本金組入額合計③	△ 636,408	△ 311,598	△ 324,810
当年度収支差額	△ 970,084	△ 472,177	△ 497,907
前年度繰越収支差額	△ 2,038,950	△ 1,571,795	△ 467,155
基本金取崩額	2,170	5,022	△ 2,852
翌年度繰越収支差額	△ 3,006,864	△ 2,038,950	△ 967,914

(参考)			
事業活動収入計④	7,897,674	8,089,157	△ 191,483
事業活動支出計⑤	8,231,350	8,249,736	△ 18,386

令和7年度予算の主なポイント

大学院・大学・短期大学部 女子中学校・高等学校

新館設計料・建設工事費
中央本館解体に係る費用
必携用パソコン(1,315台)
大学開学60周年記念事業費

新中高に係る広報費用
共学化に伴う改修工事
仮想サーバー更新

あさひ幼稚園・志岐幼稚園
空調機全面改修工事

用語解説

- ① 学生生徒等納付金収入**
入学金、授業料や実験実習費、維持充実費などの学費。学園最大の収入源になります。
- ② 手数料収入**
入学検定料を中心とした手数料による収入、各種証明書の発行手数料も含まれます。
- ③ 補助金収入**
国庫補助金の「私立大学等経常費補助金」などで①に次ぐ収入源となります。
- ④ 受取利息・配当金収入**
学園が保有する預貯金や債券の利息収入です。
- ⑤ 人件費支出**
専任教職員や非常勤講師、嘱託職員、学生アルバイトの給与および退職金などの支出です。
- ⑥ 施設関係支出**
土地や建物などの固定資産取得のための支出です。
- ⑦ 設備関係支出**
教育研究を目的とした機器備品や図書など固定資産取得のための支出です。
- ⑧ 資産運用支出**
将来の固定資産取得のための積立金や特定事業目的のための引当資産などへの繰入額です。

TOPICS 04 食育講座 “食育館”を知ろう～しっかり食べよう『一汁三菜』～

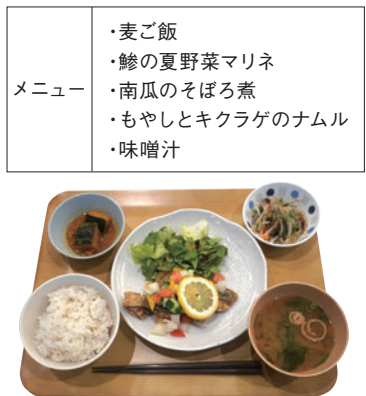
6月24日、学生食堂「食育館」にて、食育講座 “食育館”を知ろう～しっかり食べよう『一汁三菜』～が行われました。

初めに食育館長の栄養科学科 近江雅代教授より、栄養素や食事の重要性、日本の食文化の変遷、そして食育館のこれまでのあゆみについて説明がありました。現在の日本では、食の多様化により栄養バランスが乱れ、摂取エネルギーは減少する一方で、脂質の摂取量は増加傾向にあります。こうした状況の中で重要視されているのが、理想的な栄養バランスを実現する「一汁三菜」です。「一汁三菜」とはご飯・汁物・主菜・副菜2品で構成される栄養バランスのとれた日本の伝統的な食事スタイルです。

説明ののち、学生たちは「一汁三菜」定食を実食しました。献立について中村学園事業部の食育館マネージャーおよび担当管理栄養士から解説があり、学生たちは栄養バランスや食材について学びながら食事を楽しみました。

学生からは「何気なく食べている一汁三菜の定食が、どれだけ栄養面で優れていて大切なものかがよく分かった。これからは私生活でも、栄養バランスを意識して食事を摂っていきたい」「普段、毎日学食を作ってくださっている事業部の方と直接話す機会がなかったので、気になっていたことも聞くことができ、自分の栄養の勉強にもなった」といった感想が聞かれました。

食を学び、実際に食べて体験することで、理解がより深まる貴重な時間となりました。



TOPICS 06 夏のオープンキャンパスを開催しました

8月2日・3日に、夏のオープンキャンパスを開催しました。

大学・短期大学部の各学科では、「模擬授業」や「体験コーナー」、「展示コーナー」などを通じて、それぞれの学びの特色を紹介しました。また、「学生フリートーク」では在学生と直接会話ができる機会を設け、リアルな学生生活の声をお届けしました。さらに、グローバル教員養成プログラムの紹介や、ビジネス系学科によるパーソナリティ分析、各サークルの活動紹介など、多彩な企画を通じてナカムの魅力を発信しました。

さまざまなプログラムを通じて在学生との交流を深め、各学科の学びの魅力を体感していただけたことと思います。ご来場いただいた皆さま、誠にありがとうございました。皆さまと再び中村学園大学でお会いできることを心よりお待ちしております！



TOPICS 05 中央本館解体に際し 工事安全祈願祭を行いました

正門を入ると正面に見える建物「中央本館」は、かつて実験室や各種部署を有し、多くの学生・教職員に長年親しまれてきました。昭和42年(1967年)に竣工され、築58年が経過しました。

しかしながら、建物の老朽化と耐震性の問題などから新館を建設することが最適と判断され、今回の建て替えが決定し、中央本館は解体されることとなりました。

6月30日には解体工事に先立って安全祈願祭が行われました。多くの思い出が詰まった中央本館に感謝を込めて、中央本館はその機能を新館へと受け継ぎます。



中央本館風景 1971年(昭和46年)頃



解体工事安全祈願祭の様子

新館完成イメージ(外観)

新館完成イメージ(内観)

新館完成イメージ(内観)

TOPICS 03 ハワイ大学カピオラニ校、ノースアイランドカレッジのシェフによる調理デモンストレーション

6月21日、ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ(KCC)から調理学科の教授Alan Tsuchiyamaシェフ、ノースアイランドカレッジ(NIC)から職業技術学科の講師Xavier Baubyシェフをお招きし、ハワイ料理とカナダ料理の調理デモンストレーションを開催しました。このイベントは「食のナカムラ」ならではの国際交流企画で、学生、保護者、地域の方々など171名が参加しました。

保護者・一般の部では、Tsuchiyamaシェフが「ハワイ風オックステールスープ」のデモンストレーションを行いました。ハワイのプランテーションの歴史や、移民が持ち込んだ中国・沖縄の食文化の影響についても語られ、料理の背景にある文化が紹介されました。

学生の部では、「ハワイスタイルモチコチキンプレート」のデモンストレーションが行われ、スパム入りチャーハンやマカロニポテトサラダが添えられたハワイ定番のプレートランチが紹介されました。

Baubyシェフには「ディルサーモングラブラックス ハニーソース」と「ナナイモバー」を実演していただきました。キャンベルリバーはサーモンで有名な地域であることや、ナナイモバーは焼かずで作るカナダの代表的なデザートであることなど、カナダ料理についても紹介いただきました。



続いて、「N-HALプログラム」制度を利用してKCCに留学していた学生2名が、「アンドドッグ」「ハワイ風マラサダ」の調理を実演しました。料理の背景や調理のポイント、留学での学びも発表され、聴講していた学生たちにとって大きな刺激や学びとなりました。

参加者は本場の味を楽しみながら、料理の文化や歴史にも触れ、理解を深めました。デモンストレーション後には調味料の代用や自宅での調理法に関する質問が多数寄せられ、英語で質問する学生も見られるなど、国際交流への関心の高さがうかがえました。

メニュー	・ハワイ風オックステールスープ(保護者の部) ・ハワイスタイルモチコチキンプレート(学生の部) ・ディルサーモングラブラックス ハニーソース ・ナナイモバー ・アンドドッグ(ハワイ風沖縄ホットドッグ) ・ハワイ風マラサダ
------	--



TOPICS 01 名誉教授称号記授与式が執り行われました

4月28日、松尾 智則先生の名誉教授称号記授与式が執り行われました。名誉教授の称号は、長きにわたり本学の教育と学術の発展に寄与されたことが評価され、授与されるものです。

中村紘右理事長より、2025年3月に退任された松尾 智則先生(短期大学部幼児保育学科)に中村学園大学短期大学部名誉教授の称号が授与されました。



TOPICS 02 卒業生・黒木優子さん「中村ハル育英奨学基金に基づく卒業生表彰」表彰式

6月2日、卒業生・黒木優子さんへの「中村ハル育英奨学基金に基づく卒業生表彰」の表彰式が行われました。

黒木さんは、中村学園女子高校在学中にプロボクサーとしてデビューし、学業とボクシングを両立させながら、中村学園大学短期大学部食物栄養学科へ進学し、栄養士免許を取得しました。2014年にはWBC女子世界ミニフライ級王者、2022年にはWBO女子アトム級王者となり、2階級制覇を達成。さらに2023年8月にはWBO、WBAの2団体統一チャンピオンとなりました。その後、一度は統一王座から陥落しましたが、2025年1月には1年ぶりにWBA女子ミニマム級世界王座に返り咲きました。

今回は、これまでの黒木優子さんの功績を称え、「中村ハル育英奨学基金に基づく卒業生表彰」として、中村紘右学園長より表彰状が授与されました。

表彰式の冒頭では、後輩にあたる食物栄養学科の1年生に向けて、黒木さんがこれまで歩んできた道のりや、物事に対する心構えについて語っていただきました。お話の最後には、学園祖である中村ハル先生の遺訓「努力の上に花が咲く」にちなみ、「皆さんも立ち止まったときには『もう少し』という気持ちで踏ん張ってほしい。そして自分なりのきれいな花を咲かせてほしい」との温かく力強い言葉が贈られました。

黒木さんは、6月26日に行われたWBA女子世界ミニマム級防衛戦に臨み、見事初防衛に成功されました。



教職員の
出版物Faculty and staff
publications

1



2



3

1 イラスト 栄養学入門
ー栄養の世界を探るー

城田 知子 名誉教授 共著
森口 里利子 栄養科学科 准教授 共著
(2025年4月 東京教学社)

2 東南アジア政治へのアプローチ
君主制・統治・社会経済

圓入 智仁 児童幼児教育学科 教授 共著
(2025年3月 晃洋書房)

3 熊本県高森町 教育DXの軌跡

山本 朋弘 児童幼児教育学科 教授 編著
(2024年6月 熊日出版)

著者は本学教員のみ記載

令和7年度 | 第52回

公開講座

受講料
無料!

【テーマ】五感でひらく学びの扉

本学の教育研究成果を地域に還元することを目的に、
今秋5講座(対面講座)を開催します。

申込受付開始日

2025年9月1日～

本学ホームページからお申込みください

会場

本学

2025年10月4日(土)

時 間	講 座 名・内 容 紹 介	講 師
13:00～14:00	イギリスの食文化とティータイム(British Food and Tea Time) イギリスの伝統料理やティータイム文化、日本での楽しみ方をご紹介します 伝統的な料理やイギリスの「ティータイム」に焦点を当て、お茶の歴史や習慣、マナー、 軽食、おすすめのレシピなどをご紹介します。イギリス文化の魅力に触れてみませんか。	短期大学部 キャリア開発学科 トーマス ヘンリー ケイトン
14:50～15:50	明治以降に発展した日本の歌の演奏とお話 第2弾 明治から現代へ～歌が描く日本の心の風景～ 「花」「荒城の月」「赤とんぼ」など、明治以降に生まれた日本の名歌を、演奏とお話を交えたコンサート 形式でお届けします。第2弾となる今回は、團伊玖磨など、さらなる魅力を深く味わっていただきます。	教育学部 児童幼児教育学科 久原 広幸

2025年11月2日(日) ※学園祭と同日開催

時 間	講 座 名・内 容 紹 介	講 師
10:30～11:30	人の印象はどうやって作られるのだろうか? 「人の印象は最初が肝心」って本当なの? 私たちは、人の印象をどのようにして判断しているのでしょうか。社会心理学の立場から 「印象形成」についてお話します。	流通科学部 流通科学科 三上 聡美
12:30～13:30	食中毒と添加物のホントとウソ 知って安心、五感を高めて安全な食生活 科学的根拠に基づく知識で、安心できる食生活を手に入れましょう。知らなかった事実 や意外な裏話を交えて、楽しく学べる60分です。	栄養科学部 栄養科学科 川野 光興
14:00～14:30 15:00～15:30	味はバーチャル!? ハイブリッド・レシピを実験しよう! 材料を混ぜてハイブリッド・レシピを実践し、試食しよう! 私たちは味を錯覚してしまうこともあります。 実験を通じて、味のバーチャルな世界を体験しましょう!	栄養科学部 フード・ マネジメント学科 木村 俊輔

※どちらかをお申込時に選択

講座内容等の詳細につきましては
本学ホームページをご覧ください。

中村学園大学 公開講座

検索

 または
QRコードから
アクセス


お問い合わせ

中村学園大学・中村学園大学短期大学部
連携推進部「公開講座」係

TEL 092-851-5579



People of Nakamura

旬な人にフォーカス!

ナカムラ
のひと

今回は

「犬(ワン)ヘルスケーキプロジェクト」
メンバー

環境に優しく、人も犬も一緒に楽しめるケーキを

「犬(ワン)ヘルスケーキプロジェクト」は、本学が実施している「SDGs活動奨励金制度」(令和6年度)に採択された、フード・マネジメント学科の学生9名が取り組んだ活動です。商品開発に関心のあつた2名が発起人となってコンセプトを考え、それに賛同する学生が参加する形でスタートしました。目指したのは、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという「ワンヘルス (One Health)」の考え方のもと、環境に優しく、人も犬も食べられる「犬(ワン)ヘルスケーキ」の開発と販売です。大きな特徴として、食材には廃棄予定の規格外カボチャを使用しています。

最初は既存のレシピを参考に試作を始めました。当時、全員が1年生で調理経験が多くなかつたこともあり試行錯誤の連続でしたが、卵の量を調整するなど工夫を重ねながらレシピを徐々にアップデートしていきました。フード・マネジメント学科や食物栄養学科の先生に、「カボチャをペースト状でなく角切りにして加えてみたら」「ベーキングパウダーの量を減らしたほうがいい」など細かいアドバイスをもらったことで、飛躍的に理想の商品に近づき完成に至りました。

「犬(ワン)ヘルスケーキ」は、昨年11月2・3日に開催された霜月祭に出店して販売。愛犬家の方をはじめ反響も大きく、中には2日連続で足を運んでくださったお客様もいらつしや、用意した約130個を完売しました。霜月祭での販売をもって同プロジェクトは一区切りとなりましたが、参加メンバーはこの活動での経験をそれぞれが見据える未来への糧にして前に進んでいます。



2〜3カ月の間、10回以上の試作を重ねて完成させ、霜月祭では1個250円で販売しました。



霜月祭の出店では、授業で得た食中毒に関する知識も意識し、販売担当と調理担当に分かれてスムーズに運営しました。

プロジェクトのリーダーにインタビュー



フード・マネジメント学科 2年
仲宗根 璃子 さん

在学中の起業を実現させたい

試作の現場では調理が得意なメンバーをリーダーとし役割分担をするなどして、全員が協力し合つてスムーズにプロジェクトが進むように努めました。当初は自分たちだけで頑張ろうとしていたのですが、学生部の方の助言で先生方にアドバイスをいただいたり、偶然お会いできた、SDGs活動奨励金制度に採択された取り組みで起業された本学の先輩に話を聞いたりするなど、いろんな人の力を借りることも大事だと気づかされました。夢は自分で事業を立ち上げることです。プロジェクトでの経験を活かしてさらに商品開発に取り組み、「スタートアップ奨学金」に採択され在学中に起業することを目指しています。



フード・マネジメント学科 2年
末永 唯菜 さん

会社員も農業もカフェ運営も

もともとリーダーシップを執ることは苦手でしたが、プロジェクトでリーダー的役割を担つたことで、よく物事を見て冷静に判断して指示を出せるようになり、成長できたと感じています。プロジェクトで実践を経験した後に授業でいろんな理論を学ぶのは、より理解が深まりプラスとなりました。皆で力を合わせ新しい商品を生み出し完売できた達成感は、未来に向かうさらなるエネルギーにもなりました。卒業後は、食品企業に就職し、さまざまな経験を積みながら農業にも取り組み、収穫した野菜などを使ったオリジナルメニューを提供するカフェを運営できたらと考えています。現在、中村調理製菓専門学校にも通い、調理の知識や技術力も磨いています。

地に足がついている。
だから、目標まで高く飛べる。

#地に足教育

OPEN SCHOOL 2025

中学

第2回

9.6^土

第3回

10.4^土

第4回

11.8^土

中学イベント
お申込はこちら



高校

第2回

10.25^土

第3回

11.15^土

保護者説明会

9.20^土

高校イベント
お申込はこちら



中高共通

ナイト／デイ説明会



11.19^水



11.21^金



11.29^土

2026年4月、
校名変更・共学化スタート



中村学園中学校
中村学園高等学校

〒814-0103 福岡市城南区鳥飼7丁目10番38号 TEL 092-831-0981 FAX 092-831-0985



中村学園中学・高校の
魅力をもっと知る！



〔編集〕中村学園大学・中村学園大学短期大学部 入試広報部
〔発行日〕2025年8月29日

〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1 TEL 092-851-2531

公式ホームページは
こちら



広報誌「CELERY」
バックナンバーは
こちら

